

田中プロジェクトゼミ



人文社会科学系 教授
田中 一裕 TANAKA Kazuhiro

専門分野 キャリア形成、高大連携教育、教育工学

人文社会科学

高校生・大学生のキャリア形成 ～ 社会・学校教育との関わりを通して ～

キーワード アクティブ・ラーニング、授業開発・実施、意思決定理論

研究の目的、概要、期待される効果

高校生・大学生において自らのキャリア形成は大変重要な位置を占めているにもかかわらず、意識的に学習に取り組むプロセスは少ないと言えるでしょう。一方学業や部活動などへの取り組みは、組織化・体系化され、確かな指導のもと、実施しています。

このゼミでは、大学生が次のステップ（進学・就職・留学など）において、在学中に学ぶべき内容、獲得すべきスキルなど明らかにすることを目的に研究を行っています。

研究の中心は、これまでの短期的な目的に向けた大学生生活の設計を、社会に出てからの30年後、50年後の自分自身のキャリア形成を目的とした大学生生活の設計へと意識を変え、社会や学校教育などとの関わりの中から、キャリア形成の在り方を明確にすることを目指します。

今年度は、キャリアイベントとして、社会で活躍する方をゲストに招き、大学生のキャリア形成を目的としたセミナーを実施しました。

子どもから成人に関わるセミナーやイベントの企画・計画・実施などを通して社会全体的な活動に積極的に関わっていくとともに、大学生のキャリア形成における有効な内容や手法を確立していきます。



関連する
知的財産
論文 等

田中一裕, 「未来を歩くためのスキルーAI時代に求められる意思決定力」ブックレット新潟大学, 2021年2月
田中一裕, 有森直子, 楳貴志, 高等学校公民科における出生前診断を事例とした意思決定学習ーオタワ個人意思決定ガイドを応用してー, 日本社会科教育学会第68回全国研究大会, 2018年11月(学会発表)

アピールポイント

大学生が主体的に、キャリア形成セミナーやイベントの企画・開発・実施をおこないます。また、対象者にあわせた最新の内容・手法などを取り入れ、有効的に応用します。

つながりたい分野（産業界、自治体等）

・小学生から高校生、成人を対象とするキャリア形成セミナーやイベントを導入・実施したい分野の学校・自治体・NPO・企業